



千葉県内の高度医療・専門医療の中核をなす松戸市立病院では、24時間365日、一貫した医療を提供。隣りには、松戸市医師会が協力して診療にあたる「夜間小児急病センター」があります

お子さんもママも心強い！

優れた小児医療&周産期医療

地域のかかりつけの病院・医院から、高度医療を担う大きな総合病院まで、医療施設の数が多く、医療体制がとて充実している松戸市。そんな松戸市には、通常診療はもちろんのこと、緊急性の高い重症患者の救急診療を24時間体制で受け入れる3次救急医療機関「救命救急センター」をもつ「松戸市立病院」があります。

松戸市民はもとより、県内近郊の地域、東京都葛飾区・江川区、埼玉県三郷市など、広い

地域から救急患者を受け入れていて、千葉県北西部の高度医療・専門医療の中核をなす病院として知られています。そんな松戸市立病院には、子どもたちに総合的な医療を提供する「小児医療センター」があります。さらに平成28年4月には、「地域周産期母子医療センター」にも認定されました。「妊娠・出産・子育て」に医療の立場で支援してくれる、お子さんにとってもママにとっても、心強い存在です。

小児救急と、高度で専門的な医療を担う

小児医療センター

「千葉真小児医療の中核病院」に位置付けられ、千葉県北西部の広域医療圏の中でも、高度で専門的な小児医療を担う「小児医療センター」。小児科はもちろんのこと、小児外科、小児脳神経外科、小児心臓血管外科を備え、小児救急医療や専門性の高い治療が必要となるお子さんへの医療を行っています。

安心して出産できる
地域周産期
母子医療センター

平成28年4月、東葛北部保健医療圏で初めて、松戸市立病院が「地域周産期母子医療センター」に認定されました。

周産期とは、妊娠22週から生後7日未満までの時期のこと。分娩リスクの高い妊婦への対応が可能な産婦人科（産科）と、新生児の集中治療を行うNICUを有する新生児科を備えて、ハイリスク分娩や早産など、リスクを伴う出産に積極的に対応しています。

安心して出産ができるよう、医師とスタッフが365日24時間、一貫した医療を提供しています。

松戸市に住むママ・パパの声♪

◆松戸市内は小児科医院やクリニックがとて多くて、助かっています。近くの医院で診てもらえるので安心だし便利。大きなケガをした時は、松戸市立病院で診てもらいました。小児科の先生やスタッフの皆さんが、子ども目線で優しく笑顔で接してくれるので、子どもも嫌がらず診察を受けられました。丁寧に診てくれてすごく安心しました。（ひろみん）

◆この間、松戸市立病院のドクターカーが走っているのを見ました。救急を担当するお医者さんを早く到着させて、病院に着く前から医療を開始するためだと聞いて、松戸市の救急体制はすごいと感心しました。（だいすけ）

夜、
お子さんが
急に発熱しても
慌てず受診
毎日18時～23時に
診てくれる、
夜間小児急病センター

松戸市立病院の隣りにある「松戸市夜間小児急病センター」では、土曜・日曜・祝日も、毎日18時～23時まで、15才以下を対象に初期内科系疾患の診療をしています。市内の小児科医や小児の診療に慣れた医師が対応してくれます。センター内で薬も処方してくれるので安心です。